

ドローンX

ACSL代理店契約締結

株式会社ACSLの
2次代理店として

株式会社ACSLは千葉大学野波健蔵研究室から生まれた大学発のベンチャーで2013年11月に設立した。ドローン専門メーカーでは国内唯一の上場企業であり、独自開発の自律制御システムを用いた産業用ドローンの開発・製造・販売を行っている。また、他社と共同開発やドローン宅配便の実証実験なども行っている。この度、ACSL代理店の株式会社MAX工業の代理店として契約を締結した為、ドローンはACSLの商品を販売・研修・導入サポートができるようになった。

現在唯一のセキュアな国産ドローン「蒼天」

2021年12月に発表した産業用小型無人機



『SOTEN(蒼天)』は経済産業省が国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)を通じて実施した「安全安心なドローン基盤技術開発」事業の成果を活用し、開発から量産化を実現した注目のドローンである。現在様々な業界では、今後ドローンを購入する際は、重要業務以外でも「第三者に乗っ取られればテロや犯罪に悪用されかねない」として、国産ドローンの起用を積極的に勧めている。特に官庁関係から始まっており、また大企業の工場等の点検業務にも起用され始めている。

ACSL、日本初、レベル4対応の
無人航空機の第一種型式認証書を
国土交通省より取得日本で初めて
無人航空機の型式認証

ACSLは、2022年12月5日より開始された無人航空機(ドローン)の型式認証制度において、2023年3月13日、第一種型式認証書を日本で初めて取得した。また日本初のレベル4飛行(有人地帯での目視外飛行)を実施すべく、型式認証を取得したACSL式PF2-CAT3の第一種機体認証を行った。

レベル4飛行で日本初
第一種型式認証

レベル4飛行においては、生活者の上空を飛行することを想定した機体開発が必要となり、今まで以上に安全な機体であることが求められる。PF2-CAT3は、あらゆる



環境や条件での試験を実施し、航空法に基づく安全基準及び均一性基準に適合した機体である。ACSLは、日本初の第一種型式認証書を取得したことから、今後ドローンがますます生活者に身近なものとして社会実装されていくことを推進していく。そして、社会インフラに革命を起こし、重労働で危険な業務を無人化していくという目標を実現するため、これからも安全、安心なドローンの開発を目指している。

ドローンXも
ACSLと共に

ドローンXもACSL製品の取扱いができるようになったことで、今後予想される産業用・監督官庁用などのドローンが国産に変更されていくのか、販売・研修・導入サポートを積極的に行っていく。

ドローンXでは
まず国産機「蒼天」

ドローンXでは、まず国産機「蒼天」の取扱いが始まる。「蒼天」の購入には国産機「蒼天」で取得する無人航空機操縦技能コースを受講する必要があるなど、国産機ならではの操縦技能が必要となっている。今後、「蒼天」のデモ飛行などの開催を準備している。もちろん第一種型式認証されたPF2-CAT3も取り扱うことはできる。しかしながら詳しい事は私たちがこれからだ。

ドローンX「国家資格」一等・二等の登録講習機関として登録

国家資格の講習機関に登録済

この度、ドローンXを運営するエックス・ワン株式会社は、一等無人航空機操縦士と二等無人航空機操縦士の講習機関として、国土交通省に正式

に登録された。現在、6月には皆様へ、国家資格取得のサポートが出来るよう準備している。必要な研修・試験内容など、決まりつつある。価格や日数など、既にご説明できている内容もある。詳しくはドローンXまで。

登録講習機関 登録証	
第TD032823030328号 令和5年3月24日	
エックス・ワン株式会社 吉本 慎一郎 殿	
国土交通大臣 印	
令和5年3月24日付け第TD032823030328号により申請のあった講習機関の登録について、航空法第132条の6の9の規定に基づく登録講習機関として、下記のとおり登録する。	
記	
1.登録年月日	令和5年3月24日
2.登録番号	国土無機第303794号
3.登録講習機関の名称及び住所並びに代表者の氏名	エックス・ワン株式会社 吉本 慎一郎 山口県下関市大字小野2-8
4.登録講習機関の種類	二等無人航空機操縦士 講習機関 回転翼航空機（マルチローター） 種類の限定解除：なし 飛行方法の限定解除：目視内飛行、昼間飛行
5.登録期間	令和5年3月24日～令和8年3月23日
6.登録講習機関における無人航空機講習の開始日	令和5年3月24日

登録講習機関 登録証	
第TD032823030328号 令和5年3月24日	
エックス・ワン株式会社 吉本 慎一郎 殿	
国土交通大臣 印	
令和5年3月24日付け第TD032823030328号により申請のあった講習機関の登録について、航空法第132条の6の9の規定に基づく登録講習機関として、下記のとおり登録する。	
記	
1.登録年月日	令和5年3月24日
2.登録番号	国土無機第303793号
3.登録講習機関の名称及び住所並びに代表者の氏名	エックス・ワン株式会社 吉本 慎一郎 山口県下関市大字小野2-8
4.登録講習機関の種類	一等無人航空機操縦士 講習機関 回転翼航空機（マルチローター） 種類の限定解除：なし 飛行方法の限定解除：目視内飛行、昼間飛行
5.登録期間	令和5年3月24日～令和8年3月23日
6.登録講習機関における無人航空機講習の開始日	令和5年3月24日

↑ドローンXが国土交通省に一等・二等無人航空機操縦士の講習機関に登録された登録証

第3回卒業生交流会開催

in 秋吉台家族村

4/29 (土)

ご家族ご友人も参加OK!

第三回卒業生交流会

場所 秋吉台家族村 (秋吉台秋吉町秋吉1237-553)

時間 午前10時～午後15時 (雨天 雨天の天候にて決行(雨天決行はなし))

会費 大人¥1,500 子供¥500 (小学校5年生まで) mini3 プロレンタル(15分)¥500 昼食 軽食有り(無料)

【要予約】申込締切 4/22(土)

イベント内容
・飛行体験(2回)・ミニ3プロレンタル(4名)
・テント設置体験(2回)・飛行体験(秋吉台飛行)
・自由飛行(秋吉台飛行)・国家資格現状報告・くじ引き抽選会

恒例の卒業生の交流会が雨の中開催

4月29日、秋吉台家族村で、「第3回卒業生交流会」を開催。生憎の雨のため予定していたドローンの飛行

は全て中止になったが、参加者の皆様同士の交流が深まる会となった。全員で炭の火起こし

からはじめ、焼きそば等の軽食を調理しながら交流を深めた。その後体育館へ移動し、バドミントンや卓球、キャンパントンのデモ組み立て体験などを実



↑火起こしから軽食調理をみんなで実施



↑各テーブルで自己紹介から色々なお話しで盛り上がる



↑ドローン〇×クイズで賞品を目指す



↑キャンパントデモ組み立ても実施



↑やはり最新の機器は気になるさすが卒業生



↑ドローンが飛ばせなくても、ご自身の撮影話で交流



↑国家資格についてドローンXから最新情報のご報告



↑くじ引き大会で笑顔が広がる幸運の連鎖でつながる



施。そしてドローンXウルトラ〇×クイズや、参加者がくじを引きたけ、盛り上がりを感じた。大会で大いに盛り上がった。

国家資格についてドローンXより説明最後に、ドローンの国家資格について、現状と内容をご説明。参加者の皆様へ、国家資格を取得する予定がありますか？と質問した際にとっても多くの手が上がったことが印象的であった。今回は雨で、ドローン飛行がないが、盛り上がりを感じた。今後もこのような場を開催していきたい。

